

みみタロウ

日本語版 ☆ 1 5 6 号 2 0 2 5 年 7 月

滋賀県国際協会 ボランティアグループ「みみタロウ」
おまつし はま び あ ざ おうみ
大津市におの浜 1-1-20 ピアザ淡海 2F

Tel : 077-523-5646

E-mail : mimitaro@s-i-a.or.jp

URL : http://www.s-i-a.or.jp

Facebook : https://www.facebook.com/siabiwako

しみんかつどう たの ばいぞう
市民活動で楽しさ倍増！今回みみタロウは、ながはまし しみんかつどう と く しゅ ゆんはお はな うかが
長浜市で市民活動に取り組まれている朱 耘浩さんにお話を伺いました。

13年前、中国の無錫から来日しました。父は中華料理の料理人で、僕が小学3年生の時から京都で働いています。このため、僕は高校3年生の時から日本語を勉強し、卒業後に来日しました。そして半年間日本語学校で勉強した後、生物を勉強のテーマに決め、長浜バイオ大学に入学しました。入学当初は授業の聞き取りに苦労しましたが、日本人の友達もできて日本語に慣れ、学部修了後は、修士、博士課程でタンパク質の研究を続けました。そして昨年度からはバイオサイエンス学科の助手として、学部生に実験などを教えています。

僕はなんでもやってみるのが好きで、映画や漫画からスノーボードなど趣味も多くて、サイクリングで琵琶湖を巡る「ピワイチ」も体験しました。また学生時代にはアルバイトに精を出し、7年間働いたラーメン店では日本のラーメン作りを製麺からマスターし、カフェではソフトクリームを巻いたりしました。そして3年前からは「長浜市多文化共生まちづくり市民会議」にも参加しています。初回の会議では、「行政は外国人住民のためにここまで考えてくれているのか」と正直驚きました。普段生活しているとあまり感じないのですが、市では通訳や翻訳資料を準備するなど外国人に配慮した施策を行っています。また、外国人と日本人市民が交流するイベントも催しているのです。僕はよく参加しています。この間は留学生と一緒に「おにぎりづくり」に参加。また「琵琶湖畔清掃」では砂浜から大物のゴミを掘り出して、みんなで大いに盛り上がりしました。

これまで色々なイベントに参加してきて気になっているのが、どのイベントでも参加者はいつもほぼ同

じで広がりがいいことです。外国人は同国人ばかりで付き合うことが多いですし、行政が開催するイベントには気軽に参加しにくいのです。僕も昔は「このイベント、面白そうだなあ」と思いながらもなかなか一歩を踏み出す勇気がありませんでした。でも一度参加してみると、日本人の知り合いができるのが楽しくて、イベントが大好きになりました。様々な国の人が仲良く暮らすためにも市民同士の交流が大切で、それにはイベントなどを一緒に楽しむのが一番。今は外国人も暮らしやすい街づくりをしようという日本人が一方向的に頑張っている状況ですが、やはり外国人も積極的に頑張らないとうまくいかないと思うのです。どうしても日本人は大勢なので、外国人は気おくれしがちです。そこで提案ですが、日本人からばかりでなく、外国人が自分たちのイベントに日本人を招待してはどうでしょう。きっと多くの日本人が喜んで参加してくれて、友達が沢山できると思います。

イベント参加をきっかけに声をかけてもらったり、市のボランティアに登録して、僕は色々な活動をするようになりました。今は、「中国語教室」、「日本語教室」、外国人の子ども達の「子ども学習クラス」などのお手伝いで、老若男女、様々な国籍の人々との出会いがあります。僕はあまりこだわりなく良いと思ったことは引き受けているのですが、一つでも二つでも良いことがあれば、それで充分だと思っています。それに、嫌なことはすぐに忘れて、良いことだけ覚えていくせいか、どの活動もとても楽しいです。結局僕は人と話すのが好きなのかもしれません。

世界も人生も良いことも悪いこともあります。良い方向を目指していればきっと楽しいことが待っています。自分から沢山楽しみを見つけて、人生を大いに楽しみましょう！